

科目名 「 歯科予防処置論Ⅳ 」

学年	学期	科目責任者
2	後学期	移川 明美

学習目標 (GIO)	予防管理室における患者メンテナンスの手順, 必要書類など臨床実習に即した実習を通じ, 歯周基本治療の流れを習得する。歯・口腔の状況に応じた歯科予防処置の知識、技術を習得する。技術の習得のみにとどまらず、実践するために思考し、問題を解決できる力も身につける。
担当教員	移川明美, 和田由紀子, 小櫃綾乃
教科書	最新歯科衛生士教本「歯科予防処置論・歯科保健指導論」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株) 歯科衛生士教本「歯科衛生士のためのう蝕予防処置法」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株)
参考図書	新歯科衛生士教本「歯科予防処置」 全国歯科衛生士教育協議会編集 医歯薬出版(株)
評価方法 (EV)	定期試験・提出物・学習態度など総合的に評価する
学生への メッセージ オフィスアワー	臨床実習での患者診療で確実な操作と技術の向上をするために、必ず復習と日々の訓練を忘れずに行ってほしい。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/2	フッ化物局所 応用法	<p>【授業の一般目標】 フッ化物局所応用ができるようになるための知識, 技能, 態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. フッ化物歯面塗布法、トレー法の取り扱いができる。 2. フッ化物歯面塗布法の綿球塗布法・トレー法・塗布後の説明ができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 1年次配布プリント, フッ化物局所応用について復習しておくこと。・60分</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p>	移川 和田 小櫃
第2回 10/16	齶蝕活動性試験	<p>【授業の一般目標】 齶蝕活動性試験ができるようになるための知識, 技能, 態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 齶蝕活動性試験の条件を説明できる。 2. 齶蝕活動性試験の検体と評価項目を説明できる。 3. 齶蝕活動性試験を実施できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 1年次配布プリント, 齶蝕活動性試験について復習しておくこと。・60分</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義・実習</p>	移川 和田 小櫃
第3回 10/23	齶蝕活動性 試験	<p>【授業の一般目標】 齶蝕活動性試験ができるようになるための知識, 技能, 態度を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 齶蝕活動性試験結果を基に齶蝕予防プログラムを立案できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 齶蝕活動性試験について復習しておくこと。・60分</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義・実習</p>	移川

<p>第4回 10/30</p>	<p>補助者との共同動作について</p>	<p>【授業の一般目標】 臨床実習における患者診療での補助者の役割を果たすことができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 術者：超音波スケーラーを適切に使用することができる。 補助者：患者に配慮しバキュームテクニック等アシスタントワークを適切に行うことができる。 【準備学習項目・時間】 超音波スケーラーの使用方法を確認しておくこと。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>
<p>第5回 11/6 第6回 11/13</p>	<p>予防管理室における患者診療の進め方 [想定：初診]</p>	<p>【授業の一般目標】 予防管理室での初診から終了までの流れを想定し、患者診療ができるようになるために必要な知識、技能、態度を修得する 【行動目標 (SBOs)】 術者：歯周初期治療ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 補助者：患者に配慮し、診療補助を行うことができる。 患者：術者に診療を評価し、患者の気持ちを感じることができる。 【準備学習項目・時間】 予防管理室の流れを確認しておくこと。 マネキンでスケーラー操作の確認をすること。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>
<p>第7回 11/20 第8回 11/27</p>	<p>予防管理室における患者診療の進め方 [想定：再診 1回目]</p>	<p>【授業の一般目標】 予防管理室での初診から終了までの流れを想定し、患者診療ができるようになるために必要な知識、技能、態度を修得する 【行動目標 (SBOs)】 術者：歯周初期治療ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 補助者：患者に配慮し、診療補助を行うことができる。 患者：術者に診療を評価し、患者の気持ちを感じることができる。 【準備学習項目・時間】 予防管理室の流れを確認しておくこと。 マネキンでスケーラー操作の確認をすること。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>
<p>第9回 12/4 第10回 12/11</p>	<p>予防管理室における患者診療の進め方 [想定：再診 2回目]</p>	<p>【授業の一般目標】 予防管理室での初診から終了までの流れを想定し、患者診療ができるようになるために必要な知識、技能、態度を修得する 【行動目標 (SBOs)】 術者：歯周初期治療ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 拡大鏡の使用方法を理解する。 補助者：患者に配慮し、診療補助を行うことができる。 患者：術者に診療を評価し、患者の気持ちを感じることができる。 【準備学習項目】 予防管理室の流れを確認しておくこと。 マネキンにてスケーラー操作の確認をしておくこと。 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>

<p>第11回 12/18 第12回 1/15</p>	<p>おける患者診療の進め方 [想定：検査2回目]</p>	<p>【授業の一般目標】 予防管理室での初診から終了までの流れを想定し、患者診療ができるようになるために必要な知識、技能、態度を修得する 【行動目標 (SBOs)】 術者：歯周初期治療ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 補助者：患者に配慮し、診療補助を行うことができる。 患者：術者に診療を評価し、患者の気持ちを感じることができる。 【準備学習項目・時間】 予防管理室の流れを確認しておくこと。 マネキンでスクレーパー操作の確認をすること。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>
<p>第13回 1/22 第14回 1/29</p>	<p>予防管理室における患者診療の進め方 [想定：終了]</p>	<p>【授業の一般目標】 予防管理室での初診から終了までの流れを想定し、患者診療ができるようになるために必要な知識、技能、態度を修得する 【行動目標 (SBOs)】 術者：歯周初期治療ができるようになるための知識、技能、態度を修得する。 補助者：患者に配慮し、診療補助を行うことができる。 患者：術者に診療を評価し、患者の気持ちを感じることができる。 【準備学習項目・時間】 予防管理室の流れを確認しておくこと。 マネキンでスクレーパー操作の確認をすること。・60分 【学習方略 (LS)】 実習</p>	<p>移川 和田 小櫃</p>
<p>第15回 2/5</p>	<p>平常試験 および 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 歯科予防処置論を理解するための知識を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 歯科予防処置の基礎知識、予防的歯石除去法、齲蝕予防処置法を説明できる。 【準備学習項目】 今までの学習内容を復習しておくこと。 【学習方略 (LS)】 客観試験および講義</p>	<p>移川</p>